

## ～万が一の事故に備えて～ 立山砂防工事専用軌道(トロッコ)事故 救助訓練を実施します

立山砂防工事専用軌道(通称「トロッコ」)には、工事関係者の他、富山県が主催し立山砂防事務所が協力している「立山カルデラ砂防体験学習会」や砂防事業を行政視察するために、一般の方々等年間約2千人が乗車しています。

そのため、トロッコの事故発生時に迅速な対応を図ることを目的として、トロッコ乗車中に落石による人身事故が発生したと想定して、救急車が実働参加する事故救助訓練や情報伝達訓練を、関係機関及び軌道関係受注者等と実施します。

集合日時 : 平成27年7月28日(火)午前9時40分

集合場所 : 立山砂防事務所

訓練時間 : 午前9時50分～午前11時45分

(現地はトロッコを利用するため単独での取材はできません)

場所 : 立山砂防事務所防災対策室及び工事専用軌道大谷橋上流付近  
(立山砂防事務所から約3.5km上流中小屋連絡所付近)

参加者 : 立山砂防事務所、富山県砂防課、立山カルデラ砂防博物館、  
立山町消防本部、富山県上市警察署、軌道運行等関係受注者

### お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 立山砂防事務所  
副所長(技術) 福田 光生  
総括保全対策官 久保 昌之  
電話 076-482-1111 (代表)  
FAX 076-482-1101

立山砂防事務所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂61番地

<http://www.hrr.mlit.go.jp/tateyama/index.html>

QRコードはこちら 



国土交通省北陸地方整備局

# 【軌道事故救助訓練場所 位置図】



防災ヘリ「とやま」による監視・救助活動訓練



モーターカーによる搬送訓練(現場)



担架搬送リヤカーによる搬送訓練 (現場)



事故対策本部情報伝達(立山砂防事務所内)

【H26年7月の軌道事故救助等訓練の様子】

別 紙

立山砂防事務所総括保全対策官宛て (FAX 076-481-1426)

立山砂防工事専用軌道事故救助等訓練及び  
報道関係者への砂防事業現地説明会取材予定者名簿

報道機関名

---

取材予定者

○：取材予定    ×：取材しない

所 属	氏 名	現地実働訓練 (専用軌道 大谷橋上流)	事故対策本部 (立山砂防事務所 災害対策室)

取材予定代表者の氏名及び連絡先

代表者氏名

---

連絡先

TEL

Fax

---

※取材予定者の方へ

・別紙の「トロッコに乗車される皆さんへ (乗車心得)」を遵守  
願います。

※7月21日 (火) までに本書のみ FAX 願います。

〒 930-1405

富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂 6 1 番地

国土交通省 立山砂防事務所 総括保全対策官 久保

又は工務課 機械係長 吉本

TEL 076-482-1198

FAX 076-481-1426

## トロッコに乗車される皆さんへ(乗車心得)

立山砂防事務所の軌道は、常願寺川の砂防工事専用軌道であり、工事関係者以外の乗車は、原則として認めておりませんが、常願寺川上流域の荒廃状況、砂防工事の現場、土砂災害の恐ろしさ等を実際に確認し、砂防事業への理解と協力を得るために、防災意識啓発活動の一環として、事業の円滑な遂行に支障がない範囲において、特別に一般の方の乗車を認めているものです。

したがって、軌道に乗車する方は、この乗車心得を厳守して下さい。

- ① 本人の不注意による怪我、事故等について当事務所は、一切その責を負いませんのでご理解下さい。
- ② 万一の事故に備え、乗車する者（各個人又はその団体）は原則として、あらかじめ国内旅行保険等に参加のうえ、当日その証を係員に提示し、確認を受けてから乗車して下さい。
- ③ 乗車方法及び荷物の持ち込みについては、一切係員の指示に従って下さい。
- ④ 乗車の際は、保安帽及びブック靴に長袖・長ズボンを着用し、野外に適した行動をしやすい服装で乗車して下さい。  
なお、保安帽を着用していない者は、乗車をお断りします。  
また、保安帽は係員の指示があるまで脱がないでください。
- ⑤ 乗車の際は、車輪の横ゆれや振動に十分注意するものとし、係員の指示に従い自由行動はしないようにお願いします。
- ⑥ 居眠り又は手、顔等を車外へ出す等の行為があり、係員の注意に従わない者は、その場にて下車していただき、以後の乗車をお断りすることがあります。
- ⑦ 酒類の持ち込み、酒気を帯びている者の乗車は一切禁じております。
- ⑧ 動植物の捕獲採取は法律で禁止されています。また、ゴミ・空き缶、タバコの吸い殻等は各自でお持ち帰り下さい。（立山カルデラとその周辺は中部山岳国立公園です。）
- ⑨ 雨具、昼食、水筒、酔い止め薬、常備薬、健康保険証又はその写し等は各自で持参下さい。

天候が急変した場合など、係員の判断により、現地視察等を途中で中止して引き返すこともありますので、あらかじめご了承ください。